

5月17日(日)【第1会場】

8:30~10:00

特別企画8

第1会場

心にも届く漢方・鍼灸:精神症状へのアプローチ

座長: 元雄 良治 (福井県済生会病院 内科)

鈴木 雅雄 (福島県立医科大学 会津医療センター 附属研究所漢方医学研究室)

ファシリテータ: 上園 保仁 (東京慈恵会医科大学疼痛制御研究講座)

近藤 奈美 (埼玉医科大学国際医療センター プレストケア科)

SP8-1 がん薬物療法中の不安・抑うつ症状への漢方薬によるアプローチと実際

高松赤十字病院 腫瘍内科・がん総合診療センター 西内 崇将

SP8-2 がん診療中のさまざまな精神症状に対する漢方処方:“様子をみましょう”よりは“漢方試してみませんか?”

医療法人 乳腺ケア 泉州クリニック 住吉 一浩

SP8-3 こころの不調とからだの不調に対する中医学的アプローチ:肝脾不和の視点から

淀川キリスト教病院 腫瘍内科・呼吸器内科 吉田 也恵

SP8-4 鍼治療のメンタルヘルスの科学的根拠

福島県立医科大学 会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室 鈴木 雅雄

SP8-5 心と身体をつなぐ鍼灸 — がん患者の精神的苦痛に寄り添う臨床実践 —

埼玉医科大学病院 東洋医学科/埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科 鍼外来 小内 愛

10:10~11:40

シンポジウム5

第1会場

がん支持医療の情報発信とSNS戦略 患者・市民・医療者の理解を深めるために

座長: 渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

兼平 暖 (NTT東日本関東病院 薬剤部)

指定発言: 宇和川 匠 (東京慈恵会医科大学 腫瘍センター)

SY5-1 JASCCにおける広報・SNS発信の現状と課題

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科/JASCC広報・渉外委員会 情報発信・SNS小委員会 渡邊 清高

SY5-2 正しさだけでは届かない —患者に信頼される医療者発信とは—

永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター/医療法人社団博賢会 野中医院 在宅医療部 廣橋 猛

SY5-3 ~支持医療をあたりまえの世の中へ~[当事者視点の“届く”SNS発信とは]

特定非営利活動法人クラヴィスアルクス 松井亜矢子

SY5-4 がん支持医療を身近なものに~SDMの観点から広報・コミュニケーションのあり方の検討~支持療法特有の課題

ヘルスケアコンサルタントH&C 北郷 秀樹

SY5-5 学術団体からの情報発信のあり方 —運用側視点でのオンライン情報発信への期待と限界—

NTT東日本関東病院 薬剤部 兼平 暖

13:10~14:40 パネルディスカッション4

P 第1会場

がん支持医療そしてがん対策における患者・市民参画を広げるために

座長：渡邊 清高（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科）

天野 慎介（一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン）

- PD4-1** **がん対策における患者・市民参画を推進する教育プログラムの開発と普及に向けて**
帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科/JASCC 患者・市民参画ワーキンググループ 渡邊 清高
- PD4-2** **患者・市民参画を医療者に広げるためのマナビのツール開発**
群馬大学大学院 情報学研究科/神奈川県立がんセンター 臨床研究所 がん教育ユニット 片山佳代子
- PD4-3** **学会が取り組む学術集会での患者・家族参画プログラム**
北里大学医学部新世紀医療開発センター 佐々木治一郎
- PD4-4** **私たち抜きに、私たちのことを決めないで**
一般社団法人CSRプロジェクト/キャンサーソリューションズ株式会社 桜井なおみ
- PD4-5** **がん対策やがん研究、がん医療に関して、患者・市民の視点が加わることの実際**
富山AYA世代がん患者会Colors 代表/富山大学附属病院 看護部 樋口麻衣子

14:40~14:50 閉会式

第1会場

5月17日(日)【第2会場】

8:30~10:00

シンポジウム6

第2会場

終末期における積極的治療”との向き合い方”

座長：矢野 真吾（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

福島啓太郎（獨協医科大学医学部 小児科学）

- SY6-1** 終末期における抗菌薬治療を考える —積極的治療と緩和ケアの連続性の中で
自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 木村 俊一
- SY6-2** 終末期のがん薬物療法について
日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 勝俣 範之
- SY6-3** 終末期における意思決定支援について考える
徳島大学病院 緩和ケアセンター 岡本 恵
- SY6-4** 小児・AYA世代がん患者と家族を支える在宅緩和ケア
東京都立小児総合医療センター 緩和ケア科/医療法人社団ときわ 赤羽在宅クリニック 森 尚子

10:10~11:40

シンポジウム7

第2会場

がん悪液質ハンドブック改訂版に基づく多職種連携ケアの実践

座長：内藤 立暁（静岡県立静岡がんセンター 支持療法センター・呼吸器内科）

天野 晃滋（大阪国際がんセンター 支持・緩和医療科）

- SY7-1** がん悪液質ハンドブック改訂版を読み解く：診断・治療戦略の更新と多職種連携の要点
関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 勝島 詩恵
- SY7-2** がん悪液質ハンドブック改訂版を読み解く：看護師による日常ケアと心理社会的支援
聖路加国際大学 大学院看護学研究科 佐藤 理佳
- SY7-3** がん悪液質ハンドブック改訂版を読み解く：薬剤師の視点から臨床実践へ
岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 藤井 宏典
- SY7-4** がん悪液質と栄養ケアの実践
NTT東日本関東病院 栄養部 上島 順子
- SY7-5** がん悪液質に対する運動療法のエビデンスと実践
名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 立松 典篤

12:00~13:00

ランチョンセミナー9

第2会場

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

座長：鈴木 一史（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

- LS9-1** 多職種連携無しには進めない！造血器腫瘍診療の現在
東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 郡司 匡弘
- LS9-2** 当院における造血器腫瘍患者を支える多職種連携について
東京慈恵会医科大学 看護部 寺田 美香

13:10~14:10 シンポジウム8

P 第2会場

がん治療に伴う口腔乾燥と味覚障害 — 多職種で取り組むサバイバーのQOL支援

座長：山本 瀬奈（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

八岡和歌子（国立がん研究センター中央病院 歯科）

SY8-1 がん治療に伴う口腔乾燥と味覚障害

埼玉医科大学国際医療センター頭頸部腫瘍科 山崎 知子

SY8-2 がんサバイバーの口腔乾燥の問題（歯科の立場から）

国立がん研究センター中央病院 歯科 上野 尚雄

SY8-3 「おいしく食べる」を支えるアプローチとその難しさ — がんサバイバーのために管理栄養士ができることは —

国立がん研究センター中央病院 千歳はるか

5月17日(日)【第3会場】

8:30~10:00

特別企画9

S 第3会場

日本がん看護学会との合同企画

がん薬物療法に伴う血管外漏出対策:より確実に予防するために

座長:岡元るみ子(千葉西総合病院 腫瘍内科)

田墨 恵子(大阪大学医学部附属病院 看護部)

SP9-1 がん薬物療法に伴う血管外漏出を予防するためのケアや取り組み

石川県立中央病院 藤川 直美

SP9-2 壊死起因性抗がん薬レジメン投与時の血管外漏出予防の再検討 — 外来化学療法における血管アセスメントと多職種協働の視点から

東京都立大学 人間健康科学研究科 看護科学域 三浦 里織

SP9-3 支持医療における血管外漏出対策:患者との関係性に着目して

聖隷浜松病院 平川 聡史

10:10~11:40

特別企画10

第3会場

医療の質を向上する継続的な取り組みAcademic Detailing効果の証明がつながる未来

座長:西森 久和(広島市立広島市民病院 血液内科)

尾関 理恵(順天堂大学 薬学部)

SP10-1 複雑化するがん薬物療法—アカデミック・ディテールリングへの期待

筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 関根 郁夫

SP10-2 薬剤師を対象とした支持療法Academic Detailing研修プログラムの構築と評価手法

順天堂大学 薬学部/順天堂大学 医学部 乳腺腫瘍学講座 尾関 理恵

SP10-3 アカデミック・ディテールリング研修に協力して実感した真のチーム医療

広島市立広島市民病院 血液内科 西森 久和

SP10-4 支持療法(NSAIDs)を題材としたアカデミック・ディテールリング研修の有効性評価:病院・薬局薬剤師を対象に

湘南医療大学 薬学部 薬物治療学研究室 佐藤 淳也

SP10-5 医療の質向上に向けた継続的な取り組み~Interventional pharmacoepidemiologyの始まり~

千葉西総合病院 薬剤部/日本アカデミック・ディテールリング研究会 小茂田昌代

12:00~13:00

ランチョンセミナー10

第3会場

共催:ヤンセンファーマ株式会社

再発難治性骨髄腫治療における多職種の関わり

座長:矢野 真吾(学校法人慈恵大学東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

LS10-1 “見逃さない・つなぐ・支える”多発性骨髄腫BsAb治療における有害事象マネジメント

学校法人慈恵大学東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科 長尾 陸

LS10-2 Talquetamabの口腔有害事象 口腔の診かたとケア

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 歯科 竹内 照美

13:20~14:10 スイーツセミナー3

第3会場

共催：ギリアド・サイエンズ株式会社

座長：木村 俊一（自治医科大学さいたま医療センター 血液科）

SS3 CAR-T療法における支持療法の最適化:より安全な細胞治療を提供するための戦略

東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 横山 洋紀

5月17日(日)【第4会場】

8:30~9:30

特別企画11

S 第4会場

各施設の支持療法水準をどのように評価し、向上させるか

座長：全田 貞幹（国立がん研究センター東病院 放射線治療科）

渡邊 清高（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科）

- SP11-1** がん対策推進基本計画における進捗状況の評価(支持療法を含む)ならびにがん診療連携拠点病院制度および整備指針について
厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 松浦 朋美
- SP11-2** 支持療法の均てん化に関する活動(厚労科研全田班)
国立がん研究センター東病院 放射線治療科 全田 貞幹
- SP11-3** 適切なレジメン登録・管理と薬剤師の負荷について
国立がん研究センター東病院 薬剤部 石井 千博
- SP11-4** がん診療連携拠点病院における施設要件及びQI指標の候補について
聖路加国際大学大学院 奥山 絢子

9:40~10:10

Year in Review 5

第4会場

サバイバーシップ部会

座長：山本 瀬奈（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

久村 和穂（金沢医科大学医学部 公衆衛生学）

- YIR5** がんサバイバーシップ:研究と教育の現在位置
北里大学医学部新世紀医療開発センター横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学 佐々木治一郎

10:20~10:50

教育講演4

S 第4会場

座長：松本 光史（兵庫県立がんセンター 腫瘍内科）

- EL4** 知っておくべきOncology Emergency
神戸大学医学部附属病院 薬師神公和

11:00~11:30

教育講演5

S 第4会場

座長：石浦 嘉久（関西医科大学 内科学第一講座 呼吸器内科）

- EL5** がん支持医療における漢方製剤の活用:そのエビデンスとアート
福井県済生会病院内科 元雄 良治

12:00~13:00

ランチョンセミナー11

第4会場

共催：株式会社ツムラ

座長：青儀健二郎（四国がんセンター）

- LS11** がん化学療法を支えるための漢方療法
富山大学附属病院 梶浦 新也

13:10~13:40

教育講演6

S 第4会場

全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識 第2弾

座長：東 光久（奈良県総合医療センター 総合診療科）

- EL6-1** 全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識—整形外科医の立場から—
佐賀大学整形外科 戸田 雄
- EL6-2** 全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識—放射線治療医の立場から—
KKR札幌医療センター 放射線科 永倉 久泰
- EL6-3** 全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識—薬剤師の立場から—
NTT東日本関東要因 薬剤部 兼平 暖

5月17日(日)【第5会場】

8:30~10:00

ワークショップ2

S 第5会場

知って得するがん患者におけるせん妄ガイドライン

座長：井上真一郎（新見公立大学 健康科学部 看護学科）

谷向 仁（名古屋市立大学大学院 看護学研究科）

WS2-1 がん患者のせん妄ケアにおける非薬物療法

三重大学大学院 角甲 純

WS2-2 がん患者のせん妄に対する薬物療法

敦賀市立看護大学 岡本 禎晃

WS2-3 ま酔いたくない！！がんとアルコール離脱せん妄の治療

関西記念病院 北浦 祐一

WS2-4 がん患者における低活動型せん妄

慶應義塾大学医学部 緩和ケアセンター 竹内 麻理

10:10~11:40

研修プログラム2

S R 第5会場

がん医療における患者・医療者間のコミュニケーションガイドラインから学ぶ意思決定支援

座長：藤森麻衣子（国立がん研究センター）

岡村 優子（国立がん研究センターがん対策研究所 サバイバーシップ研究部）

ファシリテータ：内富 庸介（東京慈恵医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座）

小濱 京子（東京慈恵医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座）

白井 由紀（関西医科大学 看護学部・看護学研究科）

12:00~12:45

会長企画3

S 第5会場

若手・学生と語る将来のがん医療とサポーターティブケア

座長：渡邊 清高（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科）

西森 久和（広島市立広島市民病院 血液内科）

演者：澤田 晋介（公益社団法人石川勤労者医療協会 金沢城北病院）

田嶋 大輝（富山大学附属病院 薬剤部）

本橋 沙耶（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

滑川 真代（東京慈恵会医科大学附属病院 外来化学療法室）

13:10~15:10 ワークショップ3

R 第5会場

がん支持医療専門認定制度準拠研修会「多職種で高齢者機能評価 (GA) をしてみよう」**(がん支持医療専門認定制度準拠研修会)**

座長：長島 文夫 (杏林大学 腫瘍内科)

飯村 洋平 (東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部)

ファシリテータ：市川 靖子 (帝京大学医学部 内科学講座腫瘍内科)

坂下 博之 (横須賀共済病院 化学療法科)

下村 昭彦 (国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター がん総合内科/乳腺・腫瘍内科)

松岡 歩 (国立がん研究センターがん対策研究所 サイバーシップ研究部)

山崎 圭一 (ベルランド総合病院 緩和ケア科)

渡邊 眞理 (湘南医療大学保健医療学部 看護学科)

鈴木 美穂 (慶應義塾大学)

内山 将伸 (福岡大学 薬学部)

藤森麻衣子 (国立がん研究センター)

渡邊 清高 (帝京大学医学部 内科学講座)

松井 優子 (一宮研伸大学 看護学部)

矢野 和美 (セントケア・ホールディングス株式会社)

橋本 浩伸 (国立がん研究センター中央病院)

岡本 禎晃 (敦賀市立看護大学 薬理学)

演者：鈴木 一史 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

井関 千裕 (社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院)

藤田行代志 (群馬県立がんセンター 薬剤部)

上野 順也 (国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科)

5月17日(日)【第6会場】

8:30~10:00

ワークショップ4

第6会場

がん支持療法におけるAI活用とアカデミックディテリング～Decision Tree×LLMによる臨床支援アプリの共創と検証～

座長：尾関 理恵（順天堂大学薬学部 薬学部）
 西森 久和（広島市立広島市民病院 血液内科）
 ファシリテータ：橋口 宏司（国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院 薬剤科）
 加藤 遥平（医療法人東札幌病院）
 山上 睦実（東京大学附属病院 看護部）
 浅野 耕太（京都第二赤十字病院 看護部）
 宮嶋 篤志（明治薬科大学 薬剤学研究室）
 田中 怜（湘南医療大学 薬学部）
 吉田 功（国立病院機構 四国がんセンター 血液腫瘍内科）
 平川 聡史（聖隷浜松病院 支持医療科）
 将来構想委員会委員、新規医療情報委員会委員、アカデミックディテリングWGメンバー

WS4-1 ごあいさつと企画説明

癌研有明病院 先端医療開発科 がん早期臨床開発部 古川 孝広

WS4-2 処方最適化を導くがん支持療法アカデミック・ディテリングの実践

順天堂大学 薬学部／順天堂大学 医学部 乳腺腫瘍学講座 尾関 理恵

WS4-3 医療者のためのAIリテラシーと臨床支援アプリ作成入門—LLMの適切な活用と実装体験

公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺内科 久野 真弘

WS4-4 症例提示

広島市立広島市民病院 血液内科 西森 久和

WS4-5 AI時代のアカデミックディテリングの立ち位置(ごあいさつ)

筑波大学医学医療系臨床腫瘍学 関根 郁夫

10:10~11:10

患者・市民参画プログラム2

第6会場

高齢がん患者の心身を支える運動処方 —現場で使えるプログラムを体験する—

座長：辻 哲也（慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室）
 越智 英輔（法政大学大学院 スポーツ健康学研究科）

PPI2-1 超高齢社会におけるがんのリハビリテーション医療：運動・身体活動向上と患者・市民参画(PPI)の意義

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 辻 哲也

PPI2-2 高齢がん患者に対する運動処方の策定

順天堂大学医学部附属静岡病院 リハビリテーション科 田沼 明

PPI2-3 高齢がん患者に対する最適な運動療法の実践

国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科 原田 剛志

PPI2-4 運動を“勧める”から“続けられる”へ ～医療者の“処方”は行動を変えるか？～

一般社団法人CSRプロジェクト／キャンサーソリューションズ株式会社 桜井なおみ

12:00~13:00

ランチョンセミナー12

第6会場

共催：ファイザー株式会社

座長：田村 和夫（福岡大学 名誉教授）

LS12

ヘルスリテラシーの向上と「お・ち・た・か」で実践するシェアードディジションメイキング

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 中山 和弘

5月17日(日)【第7会場】

8:30~10:00

パネルディスカッション5

第7会場

新規抗がん剤導入期における皮膚障害マネジメント:多職種で構築する予防と教育の実践モデル

座長: 山崎 直也 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)

柳 朝子 (国立がん研究センター中央病院 看護部)

PD5-1 アミバンタマブの治療による皮膚障害の実際と取り組み

和歌山県立医科大学 皮膚科 山本 有紀

PD5-2 新薬導入時の実際と医師の視点からの懸念点

JA秋田厚生連 秋田厚生医療センター 守田 亮

PD5-3 新薬導入から皮膚毒性マネージメントの実施 - 慌てないためのPharmacist-drivenモデルの実践 -

東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 飯村 洋平

PD5-4 新規抗がん剤導入期における皮膚障害マネジメント 看護師にできるプロアクティブケア

聖マリアンナ医科大学病院 中村 千里

PD5-5 「同意」から「意思決定」へ:新規治療導入期の皮膚障害マネジメントを捉え直す

NPO法人肺がん患者の会ワンステップ 長谷川一男

10:10~11:40

パネルディスカッション6

第7会場

アピアランスケアの組織的実装を考える—医療機関では何を?どのように?行うか—

座長: 清水 陽一 (国立看護大学校看護学部 成人看護学)

藤間 勝子 (国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター)

ファシリテータ: 小田原 幸 (国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部)

PD6-1 第4期がん対策推進基本計画におけるアピアランスケアに関する厚生労働省の取組及びアピアランスケア実装に期待すること

厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 川口美度理

PD6-2 地方の総合病院の中でアピアランスケアを浸透させるための取り組み

島根県立中央病院 看護局 原 真紀

PD6-3 外来看護師と挑戦した脱毛ケア体制の構築 ~急性期病院におけるアピアランスケアの第一歩~

市立函館病院 中安 一恵

PD6-4 ソーシャルサポートとしてのアピアランスケア

富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科 松井 恒志

PD6-5 都道府県にアピアランスケアの均てん化をどのように図るのか 一琉球大学病院の試み一

琉球大学病院 がんセンター 増田 昌人

12:00~13:00 PPIランチョンセミナー

P優先 第7会場

共催：CSLベーリング株式会社

座長：宮本 敏浩（金沢大学 医薬保健研究域医学系血液内科学）

PLS 進化する血液がん治療と残された課題～ますます高まるサポーターケアの重要性～

東京慈恵会医科大学西部医療センター 腫瘍・血液内科 齋藤 健

13:10~14:40 パネルディスカッション7

S P 第7会場

災害時のがん診療に備える

座長：剣持 喜之（勤医協中央病院 呼吸器内科）

長崎 礼子（がん研究会有明病院 看護部）

PD7-1 熊本地震から得られた教訓 ～災害時のがん医療とネットワーキング～

熊本大学病院 乳腺・内分泌外科 山本 豊

PD7-2 災害下のがん治療継続性(continuity of cancer care)と支援の国際的枠組み

京都府立医科大学附属病院 疼痛・緩和ケア科 永井 義浩

PD7-3 がん経験者と医療者でつくった防災ガイドブック「そなえプラス」～婦人科がん経験者のそなえを支援する私たちの取組～

患者団体 NPO法人オレンジティ 内山 由紀

5月17日(日)【特設会場】

12:00~13:00

ランチョンセミナー8

特設会場

共催：アステラス製薬株式会社

尿路上皮癌治療における多職種連携の実践～パドセブ+ペムブロリズマブの副作用マネジメント～

座長：中川 徹（帝京大学医学部泌尿器科学講座）

- LS8-1** **パドセブ治療を支える“チーム医療” ～副作用の早期発見と長期治療継続～**
帝京大学医学部泌尿器科学講座 中川 徹
- LS8-2** **多職種連携による副作用マネジメントの実際～治療継続のための看護師の役割～**
函館中央病院 亀谷 朋子
- LS8-3** **外来化学療法における薬剤師外来の役割 ～診察前面談で支えるパドセブ+ペムブロリズマブ療法～**
小田原市立医療センター 村山 晴夫

5月17日(日)【E-Poster会場1】

8:30~9:47

E-Poster 15

E-Poster会場1

地域医療、その他

座長：吉田陽一郎（福岡大学病院医療情報部 消化器外科）

瀬口 理恵（国立病院機構名古屋医療センター 医療相談室・がん相談支援センター）

- EP15-1** がん経験者の衣生活に関連した体験と認識－治療前後で顕著な変化のあった5症例－
石川県立看護大学 附属看護キャリア支援センター 松井 優子
- EP15-2** 乳がん診療における地域連携カンファレンスの取り組み
富山県立中央病院 緩和ケア科 船木康二郎
- EP15-3** 緩和ケア病棟から乳癌治療の開始し、自宅退院をかなえた一例
市立東大阪医療センター 放射線科／市立東大阪医療センター 緩和ケア内科 下田絵美子
- EP15-4** 若年がん患者に対する在宅療養支援にまつわる事業活用における医療ソーシャルワーカーの役割
国立病院機構名古屋医療センター 瀬口 理恵
- EP15-5** がん患者における随時尿を用いた推定1日食塩摂取量の検討
国立がん研究センター東病院 栄養管理室 須永 将広
- EP15-6** AI健康支援アプリ カロママ プラスにおける、がん患者特化コース『食事療養コース』のレコメンドロジック改善の取り組み
国立がん研究センター東病院 栄養管理室 齋藤 隆夫
- EP15-7** 全人的苦痛を抱えるがん患者の在宅医療に携わる専門看護師の情報通信技術 (Information and Communication Technology:ICT) 活用能力
和歌山県立医科大学 上西 晴子
- EP15-8** 一般市民を対象とした“もしもの時”に関する意識調査
市立敦賀病院 奥 佐知子
- EP15-9** フルベストラント筋肉注射後に発症した臀部皮膚潰瘍の1例
川西市立総合医療センター 薬剤科 沢 仁美
- EP15-10** SDMをより身近なものにするためのコミュニケーションの紹介:患者さんと医療者の協働を目指して
ヘルスケアコンサルタントH&C／一般社団法人がん哲学外来ひとりひとりの生き方カフェ 北郷 秀樹
- EP15-11** 外来でブリナツモマブ療法を継続し得た育児中再発ALLの一例
泉大津急性期メディカルセンター 外来 明石 和子

10:10~11:27

E-Poster 16

E-Poster会場1

医療者教育3

座長：寺田 美香（東京慈恵会医科大学附属病院 看護部）

篠崎 勝則（県立広島病院 臨床腫瘍科）

- EP16-1** 手術前患者に対するOF-5による評価と口腔機能低下症との関連
東北大学大学院歯学研究科 歯科医用情報学分野／東北大学病院 顎口腔画像診断科 宝金 由訓

- EP16-2** 施設の災害対策と体験談を連動させた研修会の効果 —状況把握から体験談による動機付け、そして行動計画立案へ—
 社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院 秋田 わか
- EP16-3** 移植後フォローアップ外来におけるAYA世代患者への精神的ケアの実践報告
 東京慈恵会医科大学附属病院 看護部 寺田 美香
- EP16-4** 乳がん合併妊娠患者に対する心理的ケアの実践 抗がん剤治療から出産までの乳腺外科外来看護師の関わりについて
 東京慈恵会医科大学附属病院 北出 和美
- EP16-5** 産業医科大学病院の治療と就労の両立支援における社会保険労務士の相談内容の実際
 産業医科大学病院 両立支援科 細田 悦子
- EP16-6** 優秀演題賞
若手・学生部門 がん患者におけるソーシャル・ネットワーキング・サービスの利用実態に関するアンケート調査
 聖マリアンナ医科大学 森川日都美
- EP16-7** 患者向けの疾患・治療情報の更新において生成AIは活用できるか？—原稿案作成と新旧ガイドラインの差分抽出の精度評価—
 国立がん研究センター がん対策研究所 堀抜 文香
- EP16-8** 知的障害者の乳がん治療における意思決定支援と多職種介入の一検討
 小倉記念病院 外科 永田 好香
- EP16-9** がん自壊創に関する国内研究の経時的動向からみるケア課題-テキストマイニング分析による文献検討-
 徳島大学大学院 医歯薬学研究部/香川県立保健医療大学 森 裕香
- EP16-10** タルタマブ導入時のがん薬物療法看護認定看護師による役割
 日本生命病院 看護部 鄭 恩愛
- EP16-11** 「がんとの共生」の時代におけるオンラインチャットによる新しい相談支援:「浜松オンラインがん相談」
 浜松医科大学附属病院 柄山 正人

13:10~14:27

E-Poster 17

E-Poster会場1

チーム医療1

座長：佐藤 淳也（湘南医療大学 薬学部）
 田上 晋（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

- EP17-1** 居住環境による治療アクセスの相違の現状について —おひとり様のがん治療が直面する課題—
 順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺センター 菊池弥寿子
- EP17-2** がん患者の経済毒性に向き合う多職種研修の開発 —初診時からの支援体制構築に向けた取り組み—
 国立がん研究センターがん対策研究所 がん医療支援部 山崎まどか
- EP17-3** 二重特異性抗体薬導入病院におけるCRS・ICANS管理体制構築と看護実践
 東京慈恵会医科大学附属柏病院 看護部 小林 洋介
- EP17-4** 化学療法室ホットラインの実態と相談内容の分析
 川西市立総合医療センター 岸下 陽子

- EP17-5** がん日常診療におけるPHRアプリによる症状管理とモニタリングのためのレジストリー研究:
Trial in Progress
相良病院 腫瘍内科 太良 哲彦
- EP17-6** 行政・民間企業との連携による女性特有のがん患者への多角的サポーターケアの取り組み
国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 看護部 佐伯 香織
- EP17-7** 保険算定件数から考える周術期口腔機能管理の現状
国立病院機構 四国がんセンター 歯科・口腔外科 古川 康平
- EP17-8** S-1による流涙症状に対する薬局薬剤師の実態調査:専門医療機関連携薬局による情報提供の効果
総合メディカル株式会社 ヘルスケア人財開発部 本田 雅志
- EP17-9** がん医療における支持療法と緩和ケアを担う3職種(医師・薬剤師・看護師)合同カリキュラム開発への取り組み
高知大学医学部附属病院がん治療センター 弘末 美佐
- EP17-10** 進行がん患者との関係性に揺れが生じた医療チームに対する、スタッフケアを含む多職種介入の再構築
湘南藤沢徳洲会病院 土田 香
- EP17-11** 保険薬局で販売している市販の医薬品や商品を用いて外来化学療法施行中の患者の副作用の増悪を未然に防止した事例
日本調剤 原爆病院前薬局 濱崎 まや

5月17日(日)【E-Poster会場2】

8:30~9:40

E-Poster 18

E-Poster会場2

緩和1

座長：馬渡 弘典（横浜南共済病院 緩和支援療法科）

青木 美和（近畿大学 看護学部）

- EP18-1** 老老介護世帯の終末期がん患者における段階的な退院支援
 社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院 吉崎久美子
- EP18-2** 終末期在宅療養中のがん患者における心的外傷後成長と多職種ケアの関与
 ひとつぶ診療所 富澤あゆみ
- EP18-3** 育児中の女性同種造血幹細胞移植患者における”心のケア”の実際と臨床的意義
 札幌医科大学附属病院 血液内科 後藤亜香利
- EP18-4** 造血管悪性疾患患者の苦痛と終末期治療の実態 ～緩和ケアチーム介入症例の調査研究～
 東京慈恵会医科大学附属病院 緩和ケア診療部 上田 響子
- EP18-5** AYA世代乳がん患者の心理社会的支援に関する一考察 ～診断から再発、死亡まで8年半を振り返る
 四国がんセンター 心理支援室／AYAサポートチーム 井上 実穂
- EP18-6** オンラインピアサポートががん患者の心理社会的困難に与える影響 一量的・質的アンケート調査による統合的検討一
 株式会社MiaLuce 小島とくみ
- EP18-7** 食道がん術後再発症例での楽観的思考が予後に与える影響の検討
 岐阜大学消化器外科 田中 善宏
- EP18-8** 精神疾患を有する患者における大腸癌治療
 浅香山病院 外科 藤原 有史
- EP18-9** 福島県におけるコミュニケーション技術研修会(SHARE-CST)の開催状況について
 総合南東北病院 佐藤 直
- EP18-10** 若年成人女性患者のがん体験によるアイデンティティの揺らぎ —3度のがん罹患を経験した1事例の現象学的分析—
 兵庫医科大学 看護学部 橋本理恵子

10:10~11:27

E-Poster 19

E-Poster会場2

チーム医療2

座長：藤本 麗子（東京慈恵会医科大学附属病院 看護部）

山崎 圭一（ベルランド総合病院 緩和ケア科）

- EP19-1** 患者の困り事は誰によって拾われ、ケアにつながっているのか—化学療法室におけるチーム医療の可視化—
 愛媛大学医学部附属病院乳腺センター 村上 朱里

- EP19-2** 転移・再発乳癌におけるトラスツマブ デルクステカン投与に伴う薬剤性間質性肺炎発症症例の臨床的検討
埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 一瀬 友希
- EP19-3** 非血縁者間同種移植における再発抑制を目的とした簡易的タクロリムス濃度下面積(AUTC)算出の試み
東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 田上 晋
- EP19-4** 末期腎不全が併存した甲状腺がん患者の悪性気管支狭窄に伴う呼吸困難がフェンタニル注射剤で改善した1例
市立三次中央病院 緩和ケア内科 高広 悠平
- EP19-5** 当院での薬剤師外来の役割と間質性肺炎の早期発見を目指した薬剤師による胸部X線画像検査のオーダー代行入力
一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院 薬剤部 草野 淳一
- EP19-6** がん患者のトレーシングレポート分析に基づく病院薬剤師と看護師の連携による実践の可能性と課題
東京慈恵会医科大学医学部看護学科 佐藤 正美
- EP19-7** Multidisciplinary-collaborated Cancer Support Teamによるがん支持医療の臨床効果に関する前向き観察研究
東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 伊地知由樹
- EP19-8** ショック性危機に陥った消化器がん患者の意思決定に関するがん看護専門看護師の実践知の可視化
徳島大学病院 緩和ケアセンター 岡本 恵
- EP19-9** 病薬連携を活用したカペシタビンによる手足症候群支援体制の検討～看護師の立場から～
磐田市立総合病院 飯田みつえ
- EP19-10** 人工肛門の経験とLARS
聖路加国際病院 消化器・一般外科 愛洲 尚哉
- EP19-11** 県立静岡がんセンター多職種チーム医療中に経験した、チソツマブベドチンの眼障害(角膜涙道)の現状
静岡県立静岡がんセンター眼科 柏木 広哉

13:10~14:27

E-Poster 20

E-Poster会場2

緩和2

座長：沖崎 歩 (株式会社カケハシ)
松本 禎久 (がん研究会有明病院 緩和治療科)

- EP20-1** 人生最終段階に向かう血液がん患者の家族にエンパワメントをすることで在宅看取りを実現した看護実践:事例研究
徳島県立中央病院 川端 泰枝
- EP20-2** 在宅看取りから病院看取りに移行した終末期がん患者の家族の体験
医療法人社団 すまいる おれんじ訪問看護ステーション 加藤 直美
- EP20-3** 在宅から病院へと看取りの場を移行することを決断した時の家族の体験
医療法人 社団 すまいる おれんじ訪問看護ステーション たてやまサテライト 加藤 直美

- EP20-4** 壮年期乳がん患者の看取りをデスカンファレンスを通して振り返った一例
済生会横浜市東部病院 消化器病棟 見城 若菜
- EP20-5** オピオイド鎮痛薬と浸透圧性便秘薬を同時投与したがん疼痛患者におけるオピオイド誘発性便秘症のリスク因子の検討:観察研究(OIC-J研究)の事後解析
埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 今井 久雄
- EP20-6** 内服不能となった進行肺癌患者のがん性疼痛に対する貼付型NSAIDsの有用性:1症例報告
湘南鎌倉総合病院 外科 吉田 悠人
- EP20-7** ジクトルテープ75mgの処方動向:NDBオープンデータ解析(2021-2023年度)
湘南鎌倉総合病院 外科 伊藤 慎吾
- EP20-8** 腹膜・腹壁のがん病変に起因する難治性がん疼痛23症例に対するメサドンの投与経験
静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科/静岡県立静岡がんセンター 緩和ケアチーム 佐藤 哲観
- EP20-9** 運動器疼痛を有するがんサバイバーの中枢性感作が疼痛関連障害に及ぼす影響:疼痛強度・抑うつ・破局的思考による多重媒介分析
医療法人福郎会 道ノ尾みやた整形外科 リハビリテーション科/
関西医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 石井 瞬
- EP20-10** 安楽死を治療期から望むがん患者の様相
東京慈恵会医科大学附属病院 看護部 藤本 麗子
- EP20-11** 医療者との相互作用がもたらした、患者らしい死の実現へのケア:事例研究
徳島赤十字病院 徳永亜希子